

平成 23 年度

教育委員会活動の自己点検・評価報告書

平成 24 年 4 月 2 日

桂川町教育委員会

平成 23 年度 桂川町教育委員会活動の自己点検・評価報告

I．目的

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 27 条の規定により、平成 23 年度桂川町教育委員会がその権限に属する事務の執行状況の自己点検 ・評価を行いましたので、その結果を公表いたします。

II．点検評価内容

大項目	中 項 目	小 項 目	点 検 ・ 評 価
1 教育委員会の活動	(1)教育委員会の会議	①教育委員会会議開催の回数	毎月1回、年間12回の定例会及び3回の臨時会を開催した。 (資料:1-(1)-①)
		②教育委員会の運営上の工夫	常に委員全員が共通認識・共通理解が持たれるよう、教育長の報告の下に連携をとってきた。
	(2)教育委員会と首長の関係	○教育委員会と首長との意見交換の実施	本年度は実施できなかったが、より良い教育行政に向けて教育委員会の運営や教育現場の現状・課題を日頃より報告・相談してきた。
	(3)教育委員の自己研鑽	○研修会への参加状況	県教育委員会、県教育委員会連絡協議会、PTA関係、その他諸機関の研修会など全員の参加体制をとってきた。なお、先進地(大分県豊後高田市)への視察研修を教育委員、学校長、事務局等合同で実施した。(資料:1-(3))
	(4)学校及び教育施設に対する支援・条件整備	①学校訪問	年度初めの教育委員会独自の各校訪問及び、筑豊教育事務所の授業充実訪問時において指導助言、「学校開放日」の訪問指導等を行った。 (資料:1-(4))
		②所管施設の訪問	随時必要に応じて訪問や報告を受けているが、本年度は教育委員そろっての視察は実施できなかった。来年度は実施したい。
2 教育委員会が管理・執行する事務	(1)教育行政の運営に関する基本方針を定めること	「桂川町教育課題と目標」の内容を各校長に指導、指示を行った。	
	(2)教育委員会規則・規定の制定、又は改廃	規則・規程等を9本制定(一部改正)した。(資料:2-(2))	
	(3)教育予算に関すること	教育環境の整備に向けて中学校グラウンドの隣接地を買収し拡張工事を実施した。また教育予算全般について校長等からヒアリングを行い、町長と協議し、予算の確保に努めた。	
	(4)校長・教頭等の人事の内申	校長・教頭の業績評価及び自己評価その他資料を中心に教育委員会で厳正に評価し、内申してきた。	
	(5)県費負担教職員の人事の内申	校長の具申を尊重し、内申してきた。	
	(6)教育委員会の所管に関する各種委員会の委員の任命、または委嘱	本年度は12件。社会教育課・学校教育課及び必要に応じて学校長と合議の上、円滑に進めてきた。(資料:2-(6))	
	(7)教科用図書の採択	中学校教科用図書の採択に際し、関係法令及び筑豊教育事務所管内の申し合わせ事項などを順守し決定した。	
	(8)生涯学習に関すること	社会教育・社会体育等の学習機会を提供し、生涯学習の充実に努めた。 (資料:2-(8))	
	(9)青少年の健全育成	各種団体と連携を図り事業を実施。また、補導員会及び青少年問題協議会等との連携を図り、青少年の健全育成に取り組んだ。(資料:2-(9))	
	(10)文化活動の振興と文化資源の保存・活用	王塚古墳の特別公開や民俗文化財の基礎調査を実施。また、文化連合会との連携を図り、文化祭等を通して町民文化の振興に努めた。(資料:2-(10))	
	(11)人権・同和問題の教育・啓発	学校教育においては、発達段階に応じた人権教育を実施。社会教育では、全行政区を対象に、人権・同和問題地域懇談会を実施するとともに、人権・同和問題強調月間に合わせて、人権講演会などを開催した。(資料:2-(11))	
3 教育委員会が教育長に委任する事柄	(1)豊かな心と確かな学力を育む学校教育の充実	① 学力の向上を図る教育の充実	小学校1年に30人学級を導入。福岡学力アップ推進事業(小中3校)の推進を図るとともに、条件整備面での支援、学校訪問時の指導助言等を行ってきた。
		②体力向上の推進	休み時間等を利用して、桂川小学校は「スポコン広場」、桂川東小学校では「なわとび検定」などを実施。スポーツの楽しさを味あわせ、運動習慣を確立する施策を推進した。
		③ 心の教育を支える生徒指導の充実	各校の教育目標の重点課題として捉え、指導の徹底を指示してきた。
		④ 読書活動の充実	子ども読書活動推進計画の策定。読書タイム、ボランティアによる読み聞かせの実施などに努めた。
		⑤ 子ども一人ひとりを大切にする特別支援教育の推進	学校教育法に基づき、小中学校に特別支援教育支援員及び介助員を町費で配置した。

		⑥ 開かれた学校経営の推進	学校開放日(各学校年3回)の設定及び広報「けいせん」に教育情報「桂川っ子」を教育委員会及び3校1園で順番に掲載し、開かれた学校づくりに努めた。
		⑦ 指導力アップをめざした研修会の実施	校長研修会2回、教頭・主幹教諭合同研修会を3回、全教職員の研修会を1回実施。(資料:3-(1)-⑦)
	(2)食育の推進	給食共同調理場を起点にした学校給食の充実	安全・安心な食材の購入を図るとともに、町商工会を通じ地産地消に努めた。アレルギー対応食も実施。
	(3)地域ぐるみで支え合う教育活動の充実	子どもの生きる力を育む家庭・地域の教育力の向上	「生き生き桂川っ子」総合推進事業によるあいさつ運動の取り組みを行うとともに、地域への協力依頼や広報「けいせん」に関係記事を掲載した。(資料:3-(3))

総合点検・評価	教育委員5人が互いに連携し、定例教育委員会や臨時教育委員会で学校教育、社会教育に関する意見交換をし、円滑な教育行政の在り方や町教育の向上に努めてきた。全体としては望ましい方向へ進んできているので、さらに努力を続けていきたい。 4年目となる教育委員会の自己点検・評価であるが、今後も、毎年度の評価を重ねることにより、事務事業の改善を図り、効果的・効率的な教育行政を推進していきたい。
---------	--

教育委員会会議（定例会）の内容

1-(1)-①

回	月 日	協 議 事 項	報 告 事 項	連 絡 事 項
1	H23.4.25	・健康づくり推進協議会委員の推薦 ・平成22年度「桂川町教育委員会事業評価、結果報告」	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（3月分） ・平成22・23年度退職・赴任者 ・社会教育関係事業年間計画 ・23年度の交付金事業 ・ふくおか学力アップ推進事業	・教育委員会緊急連絡網 ・王塚古墳春の一般公開（4月16日～17日） ・桂川町文化連合会総会（4/8） ・子ども会指導者連絡協議会総会（4/15） ・当面の行事予定
2	H23.5.25	・桂川町青少年問題協議会委員の推薦 ・桂川町人権・同和問題協議会委員の推薦 ・桂川町障害者施設推進協議会委員の推薦	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（4月分） ・福岡県内学校教育担当課長会報告（5/24） ・幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱 ・学校・幼稚園訪問・町内小中学校公開日 ・「生き生き桂川っ子」あいさつ・声かけ運動	・桂川中学校体育会（5/23） ・ことぶき大学講座開講式（5/17） ・第20回町民ゴルフ大会（5/29） ・生き生き桂川っ子総合推進協議会（6/1） ・町P親善スポーツ交流会（6/11） ・分館対抗バレーボール大会（6/19） ・通学合宿第1回目（6/13～6/19） ・通学合宿第2回目（7/4～7/10） ・当面の行事予定

3	H23.6.27	・教育委員会先進地視察訪問（豊後高田市） ・学校公開日	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（5月分） ・第9回九州地区市町村教育委員研修大会 ・学校給食献立表 ・桂川町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱	・桂川東小学校学校訪問（6/29） ・生き生き桂川っ子あいさつ運動（7/1） ・人権・同和問題市民講座（7/3） ・第4回文化連合会フェスティバル（7/17） ・子育てを考える地域懇談会（7/20～7/22） ・盆踊り講習会（7/27～7/28） ・当面の行事予定
4	H23.7.25	・夏休み期間の小学校プール開放 ・教育委員会先進地視察訪問のまとめ（豊後高田市）	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（6月分） ・教育委員等人権・同和教育研修会 ・夏休み期間中の学校施設修繕等 ・不登校に関する実態調査 ・佐賀県学校給食共同調理場連絡協議会の視察	・夏休み小学校プール開放（7/21～8/19） ・中体連県大会（7/29～7/31） ・夏まつり桂川（8/20・21） ・戦没者追悼式（8/28） ・当面の行事予定
5	H23.8.25	・教育委員の退任に伴う同意案件 ・桂川町障がい福祉計画策定委員の推薦 ・筑豊アンニョンハセヨコンサートの後援 ・平成24年度使用中学校教科用図書の採択	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（7月分） ・夏休み小学校プール開放状況 ・工事・修繕の関係入札結果 ・給食センターの漏水	・子ども会球技大会（8/7） ・第4回分館対抗ソフトバレーボール大会（9/4） ・第16回桂川町教育シンポジウム（9/9） ・県民体育大会秋季大会（9/17～9/18） ・人権・同和問題地域懇談会（10/3～10/31） ・第2回桂川町人権・同和問題協議会（8/29） ・当面の行事予定

6	H23.9.26	・筑豊アンニョンハセヨコンサート後援決定の経緯	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（8月分） ・桂川小学校1年児童の交通事故 ・桂川中学校グラウンド拡張工事 ・小学校運動会の参加	・第10回ときめきウォーク（10/9） ・王塚古墳特別公開（10/15・16） ・第53回分館対抗ソフトボール大会（10/23） ・桂川町文化事業（10/30） ・第43回桂川町文化祭（11/5・6） ・第13回図書館まつり（11/6） ・当面の行事予定
7	H23.10.25	・桂川町被表彰者選考委員会委員の推薦 ・平成24年度学校管理職試験受験候補者への面接の実施 ・第2回桂川町学力向上検証委員会の開催 ・桂川中授業充実学校訪問（11/15）	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（9月分） ・不審者事件の発生 ・教育力向上県民フォーラムの参加	・就学前健康診断（10/20） ・桂川小研究発表（10/27） ・桂川中学校文化祭（11/6） ・桂川東小学校授業交流会（11/10） ・就学指導委員会（11/14） ・桂川中学校授業交流会（11/17） ・桂川東小学校文化祭（11/19） ・当面の行事予定
8	H23.11.25	・桂川町子ども読書活動推進計画 ・運動器具、遊具等の安全確認について ・外国人の就学について（小学校新1年生）	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（10月分） ・桂川中学校修学旅行（12/6～12/8） ・教育力向上県民フォーラム	・人権啓発交流フェスティバル（12/4） ・青少年問題協議会（12/8） ・成人式（1/8） ・当面の行事予定

9	H23.12.26	・教育委員長の選任（青山委員長再任） ・人権啓発交流フェスティバルの総括 ・平成23年度全国学力・学習状況調査、福岡県学力調査の結果分析	・管内教育長会報告 ・町内校長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（11月分） ・平成24年度学校管理職候補試験受験者の面接質問一覧 ・ふるさと再発見活用業務委託について	・みんなで遊ぼうカルタ大会&防犯教室（12/4） ・幼稚園、小中学校始業式（1/10） ・当面の行事予定
10	H24. 1.25	・桂川町人権センター運営審議会委員の推薦 ・平成23年度教育委員会活動の自己点検・評価	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（12月分） ・年度末・年度始の行事日程 ・家庭学習のすすめ ・桂川小学校のスポコン広場福岡県大会出場について	・定数要望行動（1/30） ・桂川小学校学校公開日（2/4） ・子ども会ドッチビー大会（2/12） ・スポーツトレーニング教室（2/20・2/27・3/5・3/12・3/26） ・樋口きしの装飾展（1/5～1/29）
11	H24. 2.24	・教育委員の退任に伴う同意案件 ・町人権同和問題協議会委員の推薦について ・平成23年度教育委員会活動の自己点検・評価 ・24年度桂川町教育行政の目標と主要施策	・管内教育長会報告 ・生徒指導上の諸問題実態調査（1月分） ・桂川町隣保館の名称、管理等の変更 ・図書館条例・規則の一部改正について ・古墳館ガラス破損について	・スポコン県大会 ・町議会3月定例会 ・小中学校、幼稚園卒業式、卒園式

12	H24. 3.23	・ 24 年度幼稚園・学校 教育基本計画	・ 管内教育長会議報告 ・ 生徒指導上の諸問題 実態調査（2 月分） ・ 3 月議会の報告	
----	-----------	--	---	--

教育委員会会議（臨時会）の内容

第 1 回

○平成 23 年 5 月 9 日（月） 桂川町教育委員会活動の自己点検・評価について

第 2 回

○平成 23 年 11 月 22 日（火） 県費負担教職員管理職任用試験受験者の面接実施
（桂川小学校 3 人・桂川中学校 4 人 合計 7 人）

第 3 回

○平成 23 年 12 月 14 日（水） 教育長の選任について・・・（穂坂教育長再任）

1－(3)

平成 23 年度 教育委員研修会等への参加状況

No.	内 容	日 程	研 修 先
1	教職員赴任式	4 月 1 日	住民センター
2	町内校長研修会①	4 月 6 日	住民センター
3	生き生き桂川っ子学校部会研修会	4 月 13 日	住民センター
4	福岡県市町村教育委員会連絡協議会	4 月 22 日	福岡市
5	第11地区教科用図書採択協議会	4 月 27 日	嘉麻市
6	女性教育委員研修会	5 月 18 日	福岡市
7	学力向上検証委員会①	5 月 30 日	住民センター
8	生き生き桂川っ子協議会	6 月 1 日	住民センター
9	人権・同和問題「市民講座」	7 月 3 日	住民センター
10	先進地視察(大分県豊後高田市)	7 月 6 日	大分県
11	人権・同和問題「市民講座」	7 月 3 日	住民センター
12	筑豊地区市町村教育委員会連絡協議会総会	7 月 14 日	飯塚市
13	子育てを考える地域懇談会	7月20～22 日	各行政区
14	女性教職員研修会	7 月 23 日	田川市
15	第11地区教科用図書採択協議会	8 月 5 日	嘉麻市
16	市町村教育委員会連絡協議会役員会	8 月 17 日	福岡市
17	授業力向上研修会	8 月 19 日	総合体育館
18	生き生き桂川っ子研修会	8 月 26 日	住民センター
19	人権同和研修会	9 月 7 日	香春町
20	教育シンポジウム	9 月 9 日	住民センター

21	社会教育研究大会	10 月 25 日	飯塚市
22	学校管理職昇任面接	11 月 22 日	住民センター
23	教育力向上福岡県民フォーラム	11 月 27 日	飯塚市
24	学力向上検証委員会②	11 月 28 日	住民センター
25	家庭科教育研究大会	12 月 1 日	飯塚市
26	人権啓発交流フェスティバル	12 月 4 日	飯塚市
27	筑豊地区市町村教育委員会連絡協議会	2 月 17 日	飯塚市
28	福岡県市町村教育委員会連絡協議会	2 月 22 日	福岡市
29	教育委員(初任者)研修会	2 月 22 日	福岡市
30	町内校長研修会②	3 月 8 日	住民センター
31	学力向上検証委員会③	3 月 26 日	住民センター
32	教職員離任式	3 月 30 日	住民センター

1-(4)

平成 23 年度 教育委員学校等訪問

No.	内 容	日 程	訪 問 先
1	中学校入学式	4 月 8 日	桂川中学校
2	小学校入学式	4 月 11 日	桂小・東小
3	幼稚園入園式	4 月 12 日	桂川幼稚園
4	東小ありがとうコンサート	5 月 17 日	桂川東小学校
5	中学校体育会	5 月 22 日	桂川中学校
6	定例小学校訪問	6 月 14 日	桂川小学校
7	定例幼稚園訪問	6 月 22 日	桂川幼稚園
8	定例小学校訪問	6 月 29 日	桂川東小学校
9	小学校公開日	7 月 1 日	桂小・東小
10	中学校合唱鑑賞会	9 月 12 日	桂川中学校
11	小学校運動会	10 月 2 日	桂小・東小
12	幼稚園運動会	10 月 9 日	桂川幼稚園
13	小学校研究発表会	10 月 27 日	桂川小学校
14	小中学校公開日	10 月 27 日	3校
15	中学校文化発表会	11 月 6 日	桂川中学校
16	定例中学校訪問	11 月 15 日	桂川中学校
17	桂東文化祭、学年ステージ発表	11 月 19 日	桂川東小学校
19	幼稚園生活発表会	12 月 11 日	住民センター
18	小学校公開日	2 月 4 日	桂川小学校
20	桂小・東小太鼓発表会	2 月 7 日	住民センター
21	幼稚園音楽発表会	2 月 19 日	桂川幼稚園
22	中学校卒業証書授与式	3 月 15 日	桂川中学校
23	小学校卒業証書授与式	3 月 16 日	桂小・東小
24	幼稚園卒業証書授与式	3 月 19 日	桂川幼稚園

2-(2)

教育委員会規則等の制定

制定年月日	規則等の種別	規則等の名称
平成 23 年 4 月 1 日	規 則	桂川町立学校教育職員の給与及び勤務条件等に関する規則の制定について
平成 23 年 4 月 26 日	規 則	桂川町住民センターの設置及び管理等に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
平成 23 年 4 月 26 日	規 則	桂川町総合体育館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
平成 23 年 4 月 26 日	規 則	桂川町体育施設の使用規則の一部を改正する規則の制定について
平成 23 年 4 月 26 日	規 則	桂川町立図書館の設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
平成 23 年 4 月 26 日	規 則	桂川町王塚古墳テーマパークの設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
平成 23 年 5 月 12 日	要 綱	桂川町子ども読書活動推進計画策定委員会設置要綱の制定について
平成 23 年 5 月 16 日	要 綱	桂川町私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部を改正する要綱の制定について
平成 23 年 11 月 24 日	要 綱	ふるさと再発見活用業務委託業者選定委員会設置要綱の制定について
平成 23 年 12 月 1 日	規 則	桂川町体育指導委員規則の全部を改正する規則の制定について
平成 23 年 12 月 5 日	規 則	桂川町教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則の制定について
平成 24 年 2 月 15 日	規 則	桂川町人権・同和問題協議会規則の一部を改正する規則の制定について

2-(6)

委員会の所管する各種委員会への委員の任命、委嘱

委嘱年月日	任 期	委 嘱 名	委嘱者数
平成 23 年 4 月 1 日	1年	桂川町学校評議員	3人
平成 23 年 4 月 1 日	2年	桂川町公民分館長	2人
平成 23 年 4 月 1 日	2年	桂川町体育指導委員	10人
平成 23 年 4 月 1 日	2年	桂川町文化財保護審議会委員	7人
平成 23 年 5 月 1 日	2年	王塚古墳テーマパーク運営企画委員会委員	8人
平成 23 年 5 月 1 日	2年	桂川町人権・同和問題協議会委員	21人
平成 23 年 5 月 13日	策定まで	桂川町子ども読書活動推進計画策定委員	7人
平成 23 年 5 月 13日	3年	桂川町青少年補導員会委員	14人
平成 23 年 6 月 1 日	3年	桂川町青少年問題協議会委員	26人
平成 23 年 6 月 1 日	3年	桂川町立図書館協議会委員	8人
平成 23 年 6 月 1 日	2年	社会教育委員	10人
平成 24 年 2 月 1 日	2年	桂川町人権センター運営審議会委員	6人

委員会の所管する各種委員会

委員会等名称	任 期	委員数
桂川町学校評議員	平成23年4月1日～平成24年3月31日	9人
桂川町学校給食共同調理場運営委員	平成22年4月1日～平成24年3月31日	4人
桂川町公民分館長	平成22年4月1日～平成24年3月31日	34人
桂川町文化財保護審議会	平成23年4月1日～平成25年3月31日	7人
桂川町体育指導委員 (現・桂川町スポーツ推進委員)	平成23年4月1日～平成25年3月31日	10人
王塚古墳テーマパーク運営企画委員会	平成23年5月1日～平成25年4月30日	8人
桂川町人権・同和問題協議会	平成23年5月1日～平成25年4月30日	21人
桂川町子ども読書活動推進計画策定委員会	平成23年5月13日～平成24年3月31日	7人
桂川町青少年補導員会	平成21年6月1日～平成24年5月31日	42人
桂川町立図書館協議会	平成23年6月1日～平成25年5月31日	8人
桂川町社会教育委員	平成23年6月1日～平成25年5月31日	10人
桂川町青少年問題協議会	平成23年6月1日～平成26年5月31日	26人
桂川町人権センター運営審議会	平成24年2月1日～平成25年3月31日	6人

2 - (8)

生涯学習に関すること

事業名：桂川町社会教育委員の会議

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	社会教育委員の会議の活性化のため、多くの課題を提示し、委員の意見の集約をするとともに、委員研修等行い会議の充実を図る。
事業実績	平成 23 年 6 月から 5 名が新委員となり、新たな発想のもと活発な意見が出された。今年度は、町独自での研修会を筑豊教育事務所から講師を招き、「社会教育委員の役割・意義について」学んだ。県や筑豊地区の研修会にも積極的に参加している。
総合評価	社会教育委員として何をすべきかを、委員全体で考える姿勢ができています。研修会等に参加することにより、他市町村の社会教育委員との交流、情報交換で参考になることは積極的に取入れている。臨時の会議を開いて、見識を高めて行くなど、これからも社会教育関係に対しての助言・指導を行っていくことが期待できる。

事業名：住民センター事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	住民センターの利用促進を図る。
事業実績	住民センターの利用頻度は、近隣市町と比してかなり高いものとなっている。毎週・毎月定例で開催されているサークルをはじめ、定期演奏会、学校活動（PTA活動を含む）、各種会議等で、繁忙期には、ほとんどの部屋が利用されているため、臨時的利用者が利用できない場合もある。
総合評価	本年度、規則の改正を行い、12 月 28 日・1 月 4 日も利用できるようになり、住民サービスの拡充になったと思われる。

事業名：ことぶき大学講座

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	60 歳以上の住民を対象に、生きがいづくり・生涯学習の充実を図るため園芸・習字・民謡・陶芸・教養の各講座を実施。
事業実績	各講座とも定員に近い受講申込があり、教養・専門講座ともに理解を深め、成果をあげている。
総合評価	各講座とも出席率が高いが、同じ人が毎年同じ講座を受講していることも多く、募集方法を検討し、新たな受講生を増やすことも課題だと思われる。その一環として平成 23 年度の書道においては、初心者コース・経験者コースを設けて実施した。今後は、講座の種類も検討が必要であるし、講師も高齢化しているため、人材の発掘も必要と思われる。

事業名：ボランティア人材バンク

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	各種事業におけるボランティアの確保
事業実績	各種事業を行うための人材を確保することは、多様な技能を持つ個人・団体の協力が必要となる。また、子ども向けの事業を行うときは見守りの人材も必要である。そのため、町広報紙やポスターを作成しボランティア登録の呼びかけを行った。また、町社会福祉協議会のボランティア登録者とも連携し、多種多様な人材の確保に努めた。
総合評価	夢・人・未来塾を始め、夏休みの子どもたちの見守り事業や通学合宿では、多くの方々にも協力をいただいた。また、町社会福祉協議会のボランティアの協力により、福祉体験塾を行うなど、他のボランティアとの連携もできている。しかし、町内には多くの特技を持った方々が在住されていると思われるので、その発掘に努めなければならない。そのための、ネットワークづくりも必要と思われる。

事業名：社会教育における学校支援事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	学校に対する学校支援ボランティアの登録の推進を行い、ゲストティーチャー派遣や出前塾による「ものづくり体験」等にボランティア派遣を実施する。
事業実績	学校支援ボランティア登録は徐々に増えつつあり、授業や部活に講師や指導者を派遣している。また、小学校から依頼の世代間交流等体験授業の手伝いを実施している。その内容は、昔遊び、陶芸、ものづくり等が主なものであり、ことぶき大学受講生にも依頼している。
総合評価	学校支援には、多くの支援メニュー（学習支援・部活支援・図書補助・環境整備・登下校の安全確保等）が必要とされる。学校支援ボランティア登録を推進し、学校の要請に答えられるよう学校の年間カリキュラムに沿った支援体制を確立する必要がある。

事業名：桂川町婦人会助成事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	婦人会活動支援のための助成
事業実績	近年の女性を取り巻く状況に鑑み、活発な女性の意識向上を図るための、各種学習会・研修会を開催してきた。また、「夏まつり桂川」や「夢・人・未来塾」等の各種事業開催時には、積極的に参加・協力した。
総合評価	女性の意識向上・生活向上を目指し活発な活動を行っている。図書読み聞かせサークル「きんもくせいの会」へ参加し、子どもへの読み聞かせに寄与している。健康、食育、環境等多くの課題に対する学習会・研修会を催し、町の行事にも積極的に参加協力を続けている。会員が高齢化していることから、会員の確保・拡大に取り組む必要がある。

事業名：嘉穂総合高校との連携事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	町と高校との連携・協力を図る。
事業実績	出張あおぞら市の農産物販売は、非常に人気があり、販売からすぐに完売するなど、住民の方に定着しており、行政区の中には学生と花を植えているところや小学校で児童との園芸など、総合高校に期待するところは大きい。
総合評価	総合高校は多様な学科を持ち、各種イベントや事業にとっても、魅力ある存在である。子どもたちとの交流では、動物とのふれあい等に高校生の協力を得られた。これからも、各種イベント等高校生の力に期待し、協力を依頼していきたい。また、補導に関しても、高校の先生をはじめ、多くの高校PTA（保護者）の連携・協力が得られたことは、町の青少年育成において大きな成果であった。

事業名：地域公民館助成金等事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	公民館分館（地域公民館）の活動に対する助成
事業実績	34 公民館分館活動に対し定額の助成を行う。
総合評価	分館長からは、少ない予算ではあるが、分館の維持・活動には大いに役に立つとの声がある。また、大小の分館があり、多くの事業を行っている分館、あまり活発でない分館等、分館毎に差異がみられる。分館事業へ社会教育として、今後とも支援していかなければならない。

事業名：体育指導委員会事業（スポーツ推進委員会）

担当課係	社会教育課 社会体育係
事業概要	体育指導委員（スポーツ推進委員）の指導力アップと他市町でのスポーツ活性化事業等の学習のため、毎月 1 回の定例会の開催、各種研修会に参加。それを基礎に、町民に対し事業展開を図るため、事業の広報・企画・運営・実施を行う。
事業実績	毎月 1 回の定例会を実施し、ニュースポーツを始め多種多様なスポーツの振興に努めた。また、各行政区の主催するスポーツ交流会に指導員として参加。昨年度は、小学校が取り組んでいる体力テストにも、体力テスト判定員として協力し、学校と連携した体力アップ事業に努めた。また、組織の取り組みとして、ニュースポーツイベント（「ペタンクを楽しもう!!」）や、「ときめきウォーク in けいせん（ウォークラリー）」を継続開催。また、子どもを対象とした「わくわくスポーツ体験塾」を実施するなど、幅広い年齢層の町民へのスポーツ普及・発展に努めた。
総合評価	体育指導員（スポーツ推進委員）10 名で、多くの事業に取り組んでいるが、体力テストにおいては、学校への派遣等が平日のため、指導員の配置が困難

	な状況。また、独自の事業は、毎回好評であり、継続実施することで町民のスポーツ発展と健康増進に寄与されるものと思われる。
--	---

事業名：各種運動教室実施事業

担当課係	社会教育課 社会体育係
事業概要	多くの町民が健康保持のため、スポーツに親しんでいただくことを主眼に、各種スポーツ教室及びスポーツ大会を実施する。
事業実績	健康体操・ウォーキング・ソフトエアロ教室を総合体育館で開催した。 実績として、ファミリーバドミントン・バウンドテニス教室終了後にクラブ化し、現在は、各種大会に出場するなど活発的に活動している。 また、スポーツ大会は、体育指導委員会（スポーツ推進委員会）や体育協会と連携し、県民体育大会をはじめ、多くのスポーツ大会を実施・参加し、一人でも多くの町民がスポーツを通じ健康増進が図れるよう努めた。
総合評価	各種教室は、定員になるほど参加者数が多く好評であるが、固定参加者にならないよう工夫する必要がある。 町民のスポーツに対するニーズに応えるため、各種教室を開催しているが、事業の見直しを逐次行い、新規事業・継続事業・廃止事業の見極めを図らなくてはならない。 また、体育指導委員会（スポーツ推進委員会）、体育協会、「夢・人・未来塾」との連携を図り、事業の整合性を図る必要がある。

事業名：体育施設管理・運営事業

担当課係	社会教育課 社会体育係
事業概要	体育施設（総合体育館・総合グラウンド・テニスコート・第一町民グラウンド・全天候型ゲートボール場・グラウンド・ゴルフ場・勤労者体育センター・各学校体育館及び運動場・湯の浦総合キャンプ場）をいかに有効利用するか。また、利用しやすい施設にするかについて取り組む。
事業実績	各施設とも概ね定期的な利用をいただいている。しかし、老朽化が進んだ施設が多く、今後、補修等の経費の確保が必要である。 総合体育館は、町内のクラブチームが定期的な練習を行っており、土・日には小学生から大人まで多種多様な大会が開催され、大いに賑わっている。屋外施設においては、天気によって左右されるもののクラブチームの練習や各種大会が開催された。 また、グラウンド・ゴルフ場は、町内外問わず土・日・祝日に限らず平日の利用も多く、様々な大会が開催されるなど好評である。
総合評価	総合体育館は、アリーナも広く、また、駐車場が広いことから、総合グラウンドと同様、福岡市と北九州市の中間地点という面もあり、多種多様な大会が開催され、利用者が多い。逆に、個人スポーツとしての利用が困難な状況

	であるため町民スポーツの普及・発展のためにも検討の必要がある。グラウンド・ゴルフ場は、県内でも数少ない認定コースであり、町外の利用も多い。今後も利用者数増に向け、十分な整備が必要である。また、全体的に経年劣化による施設の修繕箇所が発生しているため、年次計画で施設改修を行う必要がある。
--	---

事業名：体育協会助成事業

担当課係	社会教育課 社会体育係
事業概要	体育協会活動・運営に対する助成
事業実績	平成 19 年 7 月発足後、分館対抗バレー・ソフトボール等、町全体での大会を町より引き継ぎ開催してきた。また、各クラブの活動支援等を行い、専門部の主管する大会の開催など、活動も年々邁進している。平成 23 年度から、加盟クラブである少年サッカー・ミニバスケットクラブが総合型地域スポーツクラブを立ち上げ、協会としてバックアップしている。また、毎年、県民体育大会（夏季・秋季）に多種目で継続参加し、資質向上に繋がっている。役員・会員等の意識・資質向上のための研修会も取り入れ、協会の独自性を発揮できるよう努めている。
総合評価	予算面では、苦しい状況ではあるが、協会加盟団体の理解・協力により、無事事業を消化している。これからも、いろいろなスポーツ団体及び競技種目の追加などを考慮するとともに、会員・団体の協会加盟を図ることが必要である。また、体育協会の主体的活動として子どもたちの体力強化に向けた取り組みも期待される。

事業名：図書館利用促進事業

担当課係	社会教育課 図書館係
事業概要	図書館利用の促進のための各種事業を行う。
事業実績	子どもたちに対する読み聞かせ、文学講座、図書ボランティアによるお話会や図書館まつり等多くの催しを行うことにより、図書館の利用促進を図る。また、各学校・保育所との連携で、「桂川町子ども読書活動推進計画」を策定し、読書に親しむ環境の整備に努めた。その支援体制づくりと一環として、町内の図書ボランティアの研修会を実施し、意識と技術の向上を図った。
総合評価	図書司書、図書ボランティアの連携により、子どもから大人まで読書に親しむ活動を展開しているが、今後は、広報の充実に取り組み一人でも多くの町民に図書館の理解と協力を促し、図書館への興味・関心を得る。また、桂川町子ども読書活動推進計画に基づき読書活動の推進を図る。更に司書・図書ボランティアの各種研修にも積極的に努め、町内図書ボランティアを組織化し、相互の協力体制の強化を目指す。

事業名：ブックスタート・フォローアップブックスタート事業

担当課係	社会教育課 図書館係
事業概要	乳幼児期に読書に親しむ活動の取組
事業実績	乳児健診時に図書ボランティアの協力と、健康福祉課との連携で4カ月の赤ちゃんに本の読み聞かせの後に、絵本をプレゼントするブックスタート事業は、4年が経過した。 同事業を更に発展充実させるため、今年度から7カ月児及び12カ月児に対しても同様に絵本をプレゼントすることにより。親子のふれあいや本に親しむ習慣を大切にする意識の醸成を図るため、近隣市町に先駆け「フォローアップブックスタート」を実施した。
総合評価	両事業とも概ね好評である。乳児健診に欠席された方は、本事業を理解していただくよう図書館と保健師が連携し、絵本の提供を行い読書活動の推進を図る。

2 - (9)

青少年の健全育成

事業名：ひまわりアンビシャス広場事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	桂川東小学校体育館において、地域の大人が放課後児童の見守りを行う。
事業実績	毎週木・土曜日、毎月第一日曜日に広場を開設している。児童は体育館で自由に時間を過ごし、大人も一緒に遊びながら見守りを行っている。
総合評価	子どもたちは、自由な時間を学校の体育館で過ごし、健やかな時間を過ごしている。また茶道・踊り・短歌などを通して、礼儀作法なども身につけている。しかし、見守る大人の年齢が高く、後継者不足になりつつある。今後の事業推進・継続には、後継者の発掘及び担当課・学校との連携を強化し、事業の推進に努める。

事業名：夢・人・未来塾事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	登録された講師及びボランティアを中心に、放課後児童対策並びに子どもの見守りを基本に、各種生活体験教室を実施。
事業実績	小・中学生を対象に、14種（華道・茶道・料理・木工手芸・絵手紙・バウンドテニス・卓球・福祉体験・農業体験・グラウンドゴルフ・カヌー・陶芸・自由塾・きんしゃい塾）16教室を実施、多くの参加者を得ている。
総合評価	各教室（塾）は、生活の基本である挨拶等の指導も受けながら学んでいる。自由塾では楽しく自由に遊ぶもの、自然体験を主としたもの等、塾の運営委員会で協議し決定したことは良かった。今年度は、自由塾の中で、「地引き網」の体験と海岸の清掃を行い、子どもたちに新たな体験を提供している。しかし、開催場所等の関係で、東小学校児童の参加者が少ないことが課題。東小等の要請により出前塾で対応してきた成果を今後とも継続する。

事業名：通学合宿事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	小学6年生を対象に6月に6泊7日、7月に6泊7日の2回、通学しながら、住民センターを中心に集団生活・合宿を行う。
事業実績	6月には桂川小の児童13名・東小4名の計17名、7月には桂川小6名・桂川東小10名の計16名の児童が参加し、合計33名の児童が、1週間を通して日常の生活やキャンプ場での自然及び野外活動を体験した。
総合評価	合宿生は自分達で食事・洗たくを行い、皆で協力しながら、決められたルールを守り、テレビもゲームも無い生活を住民センター・キャンプ場で行う。多くのボランティアの方々に協力をお願いし、指導していただかないとできない事

	業であることを痛感させられた。2回とも、桂川小、・東小との交流が図られた。6月は雨のためにキャンプファイヤーや登山ができなかったことが残念であった。終了後、子どもたちの顔が晴れやかに変わったのを実感した。 本年度は6月、7月で通学合宿を行ったが、6月は梅雨時期のため、来年度は学校と協議しながら7月・10月で実施したい。
--	--

事業名：桂川町子ども会指導者連絡協議会助成事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	子ども会指導者連絡協議会活動支援のための助成
事業実績	ものづくり、各種スポーツ大会、リーダーキャンプ、カルタ大会、田植え・稲刈り体験等地域子ども会との連携で事業を行ってきた。子どもたちの興味を引く事業で町内の子どもと大人の「ふれあい」に寄与した。
総合評価	地域子ども会が減少していく中、連絡協議会では地域ではできないような行事を実施し、子どもたちの体験活動の場の提供している。昔ながらのキャンプから子どもたちの興味を引くような新しい行事を開催するなど、「大人と子ども」や「子ども同士」のふれあいに寄与した。しかし、参加状況は、地域子ども会や子どもたちは同じメンバーが多く、地域に子ども会組織のない子どもたちが参加しにくいことも現状としてある。どのように地域を盛り上げ、参加者を増やしていくか緊急の課題である。

事業名：桂川町PTA連絡協議会助成事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	各校PTA、郡PTA、筑豊PTA、県PTA活動を行うため、町PTA連絡協議会に対し活動支援のための助成を行う。
事業実績	各校での活動、三校共同での活動を始め、筑豊・県のPTA活動を積極的に取り組んできた。近年は児童・生徒の学校生活も安定化の傾向にあり、これもP（親）とT（先生）の理解と協力体制が確立されてきたものである。今年度は、県PTAの助成金を活用し、「家庭教育・家庭学習のすすめ」のパンフレットを作成した。
総合評価	親・子ども・学校（先生）・大人（地域）・行政が一丸となった取り組みがなければ、児童・生徒の健全育成は図れない。今後とも家庭・地域・学校の連携を深め、継続した取り組みが必要である。その中でも、三校PTAが中心となり開催している「子育てを考える地域懇談会」は、重要な取り組みとして継続することが大切である。しかし、役員以外の保護者の意識が希薄になっていることもあり、いかに保護者及び地域住民の参加を増やすかが課題である。

事業名：桂川町青少年問題協議会事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	青少年の指導、育成、保護、及び矯正に関し、関係団体・関係機関の意見交換を行い、青少年問題について町の総合的施策の樹立を図る。
事業実績	年３回の協議会を開催し、桂川町の青少年問題の現状を相互認識した。また、関係団体・機関において各々の取り組みが効果的に成果を上げるため、連絡体制の整備を図った。
総合評価	約２０の団体・機関が一堂に会する青少年問題協議会は、小中学校・嘉穂総合高校を始め、関係団体・機関の情報共有の場であり、連携した取り組みができる貴重な会議となっている。今後は、これらの団体・機関から出された意見・要望等を総合的施策に繋げ、青少年の健全育成に取り組む必要がある。また、「生き生き桂川っ子総合推進事業」との連携を強化していかなければならない。

事業名：桂川町青少年補導員会助成事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	補導員による、青少年非行防止のための補導活動を助成する。
事業実績	毎週月曜日のあいさつ運動や新学期ごとの早朝補導、夏まつりや学校休業日の夜間補導など年間を通じて補導活動を行った。また、青パトによる町内防犯パトロールを実施した。
総合評価	桂川町青少年補導員会は５班編成で構成され、各地区の補導を行っている。夏まつり開催時には小中学校及び総合高校のＰＴＡと連携した補導活動を行い、学校休業日の期間中にも各班による町内一円の夜間補導を実施した。最近、不審者等の出現もあり、青パト（５台）による効果的な巡回補導を強化する必要がある。

事業名：子どもの体力向上事業

担当課係	社会教育課 社会体育係
事業概要	子どもの基本的体力向上
事業実績	子どもたちの健全育成のため、ミニバスケットボール教室を実施し、スポーツの楽しさを学んだり、仲間づくりや世代間交流の場となった。体育指導委員会（スポーツ推進委員会）と協力し、運動の苦手な子どもやクラブ未加入の子どもを対象に様々なスポーツを体験する「わくわくスポーツ体験塾」を実施。とび箱からニュースポーツまでの指導を行った。
総合評価	教室を開催しても、クラブや習い事等で参加者数が伸びなかったという問題点を体育指導委員会（スポーツ推進委員会）と検討し、参加しやすい日程に開催したり、興味を持つ種目を取り入れることで参加者増へと繋がったと考えられる。今後は、待っているだけではなく、出前的な事業も視野に入れ、十分な検討が必要である。また、夢・人・未来塾でも数種類のスポーツが取り入れられ

	ているが、各担当係・学校・子ども会が連携し、基礎体力向上に向けた取り組みが必要である。同時に、体育指導委員会（スポーツ推進委員会）や体育協会、更には、総合型地域スポーツクラブ「e - s p o t けいせん」とも連携を図り、協力体制の強化を図っていく必要がある。
--	---

文化活動の振興と文化資源の保存・活用

事業名：文化連合会助成事業

担当課係	社会教育課 社会教育係
事業概要	文化連合会加盟のサークル等の活動助成として、連合会に対する助成事業
事業実績	文化連合会は 28 団体会員・7 個人会員で構成され、ステージ部門中心の「文連フェスティバル」、サークル発表の場「文化祭」等を目標に活気ある活動をおこなっている。また、県民文化祭と共催した町の文化事業では実行委員会を設置し、文化連合会と連携・協力を行い D O Y O 組による童謡コンサートを実施した。
総合評価	文化連合会として事務局を持ち自立した活動ができてきている。しかし、文連フェスティバルや文化祭の事業を行うためには、町や県文化連合会等からの補助が必要である。本年度は文化祭時に桂川中吹奏楽部による演奏を、桂川中文化発表会に王塚太鼓が出演する相互交流が行われ、充実したものであった。各団体（サークル）の活動は活発であり、住民センターの使用も限界に近づいている。団体の割り振り等も一考が必要である。

事業名：王塚古墳の保存・活用事業

担当課係	社会教育課 文化財振興係
事業概要	国の特別史跡である王塚古墳は、適切に保存するだけでなく、それを基に桂川町の文化的なイメージ作りの大きな柱として位置づけている。これを推進するために王塚装飾古墳館を中心として春秋の特別公開時や年間を通じて様々なイベントの開催や文化活動に際しての部屋の貸出しを行う。
事業実績	春・秋の公開時に合わせ、春には、「鳥瞰図でよみがえる炭坑都市」展や地元商店街のコダタイム春祭り出店の協力、フリーマーケットの開催、夢・人・未来塾による昔遊び等を催し集客に努めている。また、秋には、「レトロでおしゃれな小物たち展」や古代の謎フェスティバルと同時開催で事業を実施し、町内外から多くの来場者を見ることができ、古墳の町をアピールできた。また、王塚装飾古墳館では、本年 3 団体に古墳館の展示室の貸し出しを行い、好評を得た。
総合評価	春・秋の公開やそれに伴うイベントについては、概ね好評を得ている。しかし、マスコミ報道・天候等により集客は大きく左右されている。 また、王塚古墳を利用した文化的なイメージ作りに関連して、王塚装飾古墳館の活用を図ることは重要である。その中で新たな見学者やリピーターの獲得を図るための方策のひとつとして古墳館内の展示室等の有効利用がある。利用団体も微弱ながら増加傾向にあり、今後益々の広報活動が必要と考えられる。王塚装飾古墳館においては、最小限の予算やスタッフ等で運営してお

	り、限界があるのが実情である。今後、益々の効率化を検討し新事業に取り組みたい。また、最近注目を集めている近代化産業遺産との連携も必要と考える。
--	---

事業名：民俗文化財の保存・継承事業

担当課係	社会教育課 文化財振興係
事業概要	民俗文化財のなかでも、民俗芸能は地域の特色をあらわし地域の結びつきのひとつともなっている。しかし、最近では、少子化や価値観の変貌により、衰退や消滅の危機にさらされている地域も多い。これらの芸能を後世に伝えるためのひとつの方法として、記録・調査等を行なうものである。本年度は、昨年度に続き「町内の盆踊り」の調査を行った。
事業実績	昨年度の 7 地域を除く内山田・土居二・土師七の 3 地区の映像記録・調査を行った。
総合評価	今年度も昨年度に引き続き、町内の盆踊りの保存状況の良さに驚いている。そのなかで、土師七区は、思案橋・口説き・竹踊りが残り、思案橋では男踊りと女踊りがあるなど、古い形態を多く残し貴重な民俗芸能であることがわかった。今後の課題として、専門的な記録(踊りの映像記録・唄の採譜等)についても予算面を考慮しながら必要に応じ行うべきであろう。また、後継者不足もいわれておりそれらの対策も急務である。町内には、同様に後継者不足等でとり急ぎ保存措置が必要と考えられる民俗行事等もあり、その対応についても指定化等の措置を取るなどの取組みが必要とされる。

事業名：桂川町紹介パンフレット・歴史文化遺産紹介冊子の作成事業

担当課係	社会教育課 文化財振興係
事業概要	桂川町には、最近の町内を紹介したパンフレット等がないため、観光を含めた周辺情報をメインとしたものが必要とされていた。また並行して手軽に桂川町の歴史や代々受け継がれてきた年中行事、民俗・生活文化を町内外の人たちに知ってもらうための冊子を作成するものである。
事業実績	パンフレット 8,000 部、冊子 5,300 部を作成。双方共に限られた紙面ではあるが、最大限に桂川町の情報を盛り込んでおり、利用価値は高いものとする。
総合評価	パンフレット及び冊子には、多くの情報が簡潔に盛り込まれており、町の紹介には大いに役立つものと思われる。今後は、広報等の利用の他、地域学習での大いなる利用・活用が見込まれる。

人権・同和問題の教育・啓発

事業名：人権・同和問題「市民講座」

担当課係	社会教育課 隣保・人権同和教育係
事業概要	福岡県では 7 月を人権同和問題強調月間と定めており、本町においても、7 月第一日曜日に市民講座を開催し、講演会等で広く町民に、人権・同和問題の啓発を行っている。
事業実績	7 月 3 日、住民センターにおいて河野義行氏を講師に「サリン事件冤罪の構造」の演題で講演会を開催。本年度は町内外から 228 人の参加があった。
総合評価	広報や街頭啓発活動等で広く周知を図っているが、若い方の参加が少なく、参加者が固定化している傾向がある。しかし、人権という視点から実体験に基づく講話など、生きた声を参加者に届けることができる住民啓発の大切な機会ととらえ、今後も継続して実施していきたい。新たなアプローチや魅力ある講師の招聘などが今後の課題である。

事業名：人権・同和問題地域懇談会

担当課係	社会教育課 隣保・人権同和教育係
事業概要	行政管理職員や人権同和問題協議会、人権教育啓発推進委員会などから構成される 4 人一組の班を 9 班編成し、毎年 10 月に町内 34 行政区（36 会場）に啓発ビデオの視聴後に懇談を行っている。
事業実績	41 回目を迎えた同懇談会は、多くの方が参加できるよう、夜間に開催している。ビデオ「紡ぎだす未来～共に生きる～」の視聴を含め 90 分間の懇談会を実施、住民啓発に努めた。今年の参加者は 514 人で、昨年度より 13 人の微減となった。
総合評価	人権・同和問題の解決は一朝一夕でできるものではなく、今後も継続した取り組みが必要である。またアンケート結果にも懇談会の継続を要望する意見も出されていることから、今後も継続して取り組んでいく。

事業名：人権出前講座

担当課係	社会教育課 隣保・人権同和教育係
事業概要	町内の方を対象に、福岡県の講師団講師の派遣事業などを利用し、より専門的な人権問題について講師から話を聞くことのできる事業である。10 名程度の参加者のいる集会や会議などで利用できる。
事業実績	平成 22 年度より本事業を開始したが、本年度は 3 回開催した。利用団体は、ぼろんて 21（在日外国人問題）、グループホームけいせん（高齢者問題）、人権擁護委員（同和問題）となっている。
総合評価	市民講座や人権・同和問題地域懇談会への参加が困難な方への対応だけでなく、

	より専門的な学習をしたい団体に対する人権教育の一翼を担っており、今後も同事業を継続して実施していく。
--	--

事業名：嘉麻・飯塚・桂川地区人権啓発交流フェスティバル

担当課係	社会教育課 隣保・人権同和教育係
事業概要	2市1町（嘉麻市・飯塚市・桂川町）の広域による合同の人権啓発事業で、12月の人権啓発週間に合わせて開催している。国の補助金を隔年で利用し、様々な講師を招致している。
事業実績	開催地などを輪番制で行い、平成 23 年度は桂川町住民センターで開催した。水澤心吾氏による一人芝居「決断 命のビザ」を実施した。第 5 回目となる本事業は、約 260 名の参加者のもと、盛大に開催することができた。
総合評価	人権週間に合わせ開催している同事業は、人権啓発事業としてまた、広域的な取り組みとして重要な位置付けである。しかし、今年度で 5 回目を終えたことで、本事業の運営進行等の見直しが必要になっているが、広く人権啓発活動を進める上でも、今後の継続が必要と思われる。

3-(1)-⑦

桂川町教育委員会主催教職員研修

- 4月 6日(水) 校長研修会(第1回)※校長、教育委員
- 5月30日(月) 学力向上検証委員会研修会(第1回)※検証委員会委員
- 8月18日(木) 主幹教諭、教務主任研修会(第1回)※主幹、教務主任
- 10月27日(木) 桂川町教育委員会研究指定委嘱校発表会 ※桂川小学校全学年
- 11月10日(木) 授業研修交流会(第1回)
 - ・桂川東小学校
 - ・授業者＝靱井教諭 5年生 国語
- 11月17日(木) 授業研修交流会(第2回)
 - ・桂川中学校
 - ・授業者＝全学年
- 11月24日(木) 授業研修交流会(第3回)
 - ・桂川小学校
 - ・授業者＝牛島教諭 3年生 国語
- 11月28日(月) 学力向上検証委員会研修会(第2回)※検証委員会委員
- 12月20日(火) 主幹教諭、教務主任研修会(第2回)※校長、主幹、教務主任
- 2月20日(月) 主幹教諭、教務主任研修会(第3回)※校長、主幹、教務主任
- 3月 8日(木) 校長研修会(第2回)※校長、教育委員
- 3月26日(月) 学力向上検証委員会研修会(第3回)※検証委員会委員

3－(3)

地域ぐるみで支えあう教育活動の充実

「生き生き桂川っ子」総合推進事業

事業の目的

- (1) 学校と家庭、地域社会、各種団体、関係機関などがともに協力・連携しあい、桂川町の児童・生徒に「確かな学力」「豊かな心」を育成する。
- (2) 本事業の取り組みを通して、児童・生徒の健全育成に向けた情報連携、行政連携が十分に機能する独自のネットワークを構築する。

事業の経過

- | | |
|--------|----------------------------------|
| 4月13日 | 「生き生き桂川っ子」学校部会研修会①「町長講話ほか」 |
| 5月 2日 | 第1回実務担当者会「協議会に向けて」 |
| 6月 1日 | 協議会(第1回)「平成23年度の取り組み」 |
| 6月20日 | 第2回実務担当者会「あいさつ運動の標語・ポスター募集について」 |
| 7月 1日 | 児童会・生徒会合同あいさつ運動(第1回) |
| 8月26日 | 「生き生き桂川っ子」学校部会研修会②「小中連携研修会」 |
| 8月31日 | 「生き生き桂川っ子」広報紙(第1号)配布 |
| 9月 1日 | 児童会・生徒会合同あいさつ運動(第2回) |
| 9月16日 | 第3回実務担当者会「あいさつ運動の標語・ポスター選定」 |
| 9月30日 | 「生き生き桂川っ子」広報紙(第2号)配布 |
| 10月14日 | あいさつ運動の標語・ポスター代表作品展示(役場ロビー) ～28日 |
| 10月28日 | あいさつ運動横断幕取り付け(桂川小・東小フェンス) |
| 11月 1日 | 児童会・生徒会合同あいさつ運動(第3回) |
| 2月 1日 | 児童会・生徒会合同あいさつ運動(第4回) |
| 2月27日 | 第4回実務担当者会「協議会に向けて」 |
| 3月26日 | 協議会(第2回)「平成23年度の総括と平成24年度の取り組み」 |

平成 23 年度 「生き生き桂川っ子」総合推進事業協議会構成団体

構 成 団 体 名	役 職
教 育 委 員 会	教 育 長
桂 川 小 学 校	校 長
桂 川 東 小 学 校	校 長
桂 川 中 学 校	校 長
桂 川 町 小 中 P T A 連 絡 協 議 会	副 会 長
桂 川 町 老 人 ク ラ ブ 連 合 会	事 務 局
桂 川 町 婦 人 会	会 長
けいせん「夢・人・未来塾」	塾 長
桂 川 町 分 館 長 会	豆 田 分 館 長
桂 川 中 学 校 「お や じ の 会 」	事 務 局 長
桂 川 町 子 ど も 会 指 導 者 連 絡 協 議 会	会 長
桂 川 町 青 少 年 補 導 員 会	副 会 長
桂 川 町 商 工 会	理 事
飯 塚 保 護 区 保 護 司 会 桂 川 支 部	分 区 長
民 生 児 童 委 員 協 議 会	主 任 児 童 委 員
桂 川 町 人 権 擁 護 委 員	代 表
ラ イ オ ン ズ ク ラ ブ	会 長
桂 川 町 の 明 日 を 創 る 会	会 長
飯 塚 警 察 署	警 部 補 (桂 川 交 番)
桂 川 町 就 学 前 人 権 同 和 推 進 委 員 会	会 長
嘉 穂 ・ 鞍 手 保 健 福 祉 環 境 事 務 所	家 庭 児 童 相 談 員
田 川 児 童 相 談 所	桂 川 町 担 当 相 談 員
福 岡 県 立 嘉 穂 総 合 高 等 学 校	地 域 担 当 教 諭
健 康 福 祉 課	課 長
社 会 教 育 課	課 長
学 校 教 育 課	課 長

<事務局>教育委員会学校教育課